

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛知県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	精神医療センター	2	小牧市	小牧市民病院	20
-	愛知病院	3	稲沢市	稲沢市民病院	21
-	循環器呼吸器病センター	4	新城市	新城市民病院	22
-	がんセンター	5	知多市	知多市民病院	23
-	あいち小児保健医療総合センター	6	高浜市	市立病院	24
豊橋市	豊橋市民病院	7	みよし市	みよし市民病院	25
岡崎市	岡崎市民病院	8	あま市	あま市民病院	26
岡崎市	岡崎市立愛知病院	9	公立陶生病院組合	公立陶生病院	27
一宮市	一宮市立市民病院	10	西知多医療厚生組合（事業会計分）	公立西知多総合病院	28
一宮市	一宮市立木曽川市民病院	11			
半田市	半田病院	12			
春日井市	春日井市民病院	13			
豊川市	豊川市民病院	14			
津島市	津島市民病院	15			
碧南市	碧南市民病院	16			
西尾市	西尾市民病院	17			
蒲郡市	蒲郡市民病院	18			
常滑市	常滑市民病院	19			

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名			
病院名	精神医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,688 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	273	67.2	63.4	57.3
感染症	-	-	-	-
計	273	67.2	63.4	57.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	2,779,462,116	
標準財政規模(千円)	1,475,278,780	
財政力指数	0.87787	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	152.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,598,086			
1 経常収益	3,598,086			
(1) 医業収益	2,378,183			
(うち修正医業収益)	2,311,237			
入院収益	1,833,321			
外来収益	457,623			
診療収入計	2,290,944			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	87,239			
(うち他会計負担金)	66,946			
(2) 医業外収益	1,219,903			
(うち国・都道府県補助金)	14,940			
(うち他会計補助・負担金)	897,911			
(うち長期前受金戻入)	54,949			
(うち資本費繰入収益)	218,240			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,114,584			
2 経常費用	4,114,584			
(1) 医業費用	3,917,198			
職員給与費	2,496,667	105.0	60.8	108.5
材料費	244,906	10.3	27.1	9.4
(うち薬品費)	217,059	9.1	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,732	1.1	11.8	1.4
減価償却費	467,054	19.6	8.6	12.6
経費	700,690	29.5	22.0	34.8
(うち委託料)	445,773	18.7	11.8	15.4
研究研修費	6,954			
資産減耗費	927			
(2) 医業外費用	197,386			
(うち支払利息)	53,937	2.3	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-516,498			
純損益	-516,498			
累積欠損金	13,436,892			
経常収支比率	87.4		93.0	95.5
医業収支比率	60.7		83.9	60.3
修正医業収支比率	59.0		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	40.6		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	64.0		81.6	61.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	43,266,419
1 固定資産	36,632,041
(1) 有形固定資産	34,824,390
(2) 無形固定資産	33,070
(3) 投資その他の資産	1,774,581
2 流動資産	6,634,378
(1) 現金及び預金	822,015
(2) 未収金及び未収収益	5,745,347
(3) 貸倒引当金( )	92,499
(4) 貯蔵品	159,457
3 繰延資産	-
負債合計	42,867,730
1 固定負債	30,299,877
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,528,751
(2) その他の企業債	975,802
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	3,142,105
(5) 引当金	6,758,388
(6) リース債務	1,894,831
2 流動負債	8,307,420
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,999,464
(2) その他の企業債	106,726
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	157,895
(5) 引当金	1,220,896
(6) リース債務	678,340
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,854,698
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,260,433
(1) 長期前受金	10,178,877
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,918,444
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	398,689
1 本金	46,110,007
2 剰余金	-45,711,318
(1) 資本剰余金	1,029,213
(2) 利益剰余金	-46,740,531
負債・資本合計	43,266,419
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	963,902	964,857
資本勘定繰入	218,240	218,240
計	1,182,142	1,183,097

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	133.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	649,380
地財法上の資金不足比率(%)	1.8

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名			
病院名	愛知病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	2,779,462,116	
標準財政規模(千円)	1,475,278,780	
財政力指数	0.87787	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	152.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	66,175			
1 経常収益	28,537			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	28,537			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	46			
(うち長期前受金戻入)	3,002			
(うち資本費繰入収益)	22,400			
(3) 特別利益	37,638			
(うち他会計繰入金)	21,563			
総費用	260,459			
2 経常費用	173,781			
(1) 医業費用	154,935			
職員給与費	1,756	-	60.8	66.2
材料費	-	-	27.1	21.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	153,821	-	8.6	9.5
経費	-642	-	22.0	28.6
(うち委託料)	97	-	11.8	14.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	18,846			
(うち支払利息)	46	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	86,678			
経常損益	-145,244			
純損益	-194,284			
累積欠損金	10,724,660			
経常収支比率	16.4		93.0	89.9
医業収支比率	-		83.9	79.3
修正医業収支比率	-		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	0.2		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	32.7		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	16.4		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	21,609	21,609
資本勘定繰入	22,400	22,400
計	44,009	44,009

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	133.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	649,380
地財法上の資金不足比率(%)	1.8

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名			
病院名	循環器呼吸器病センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	2,779,462,116	
標準財政規模(千円)	1,475,278,780	
財政力指数	0.87787	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	152.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	32,445			
1 経常収益	32,445			
(1) 医業収益	32,445			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	32,445			
(うち他会計負担金)	32,445			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-61			
2 経常費用	-61			
(1) 医業費用	-305			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-305	-0.9	22.0	47.6
(うち委託料)	55	0.2	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	244			
(うち支払利息)	-	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	32,506			
純損益	32,506			
累積欠損金	9,222,032			
経常収支比率	-53188.5		93.0	95.6
医業収支比率	-10637.7		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	100.0		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	32,445	32,445
資本勘定繰入	-	-
計	32,445	32,445

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	133.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	649,380
地財法上の資金不足比率(%)	1.8

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	70,840 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	臨が 特		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	500	72.0	66.6	59.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	72.0	66.6	59.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.0	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	2,779,462,116	
標準財政規模(千円)	1,475,278,780	
財政力指数	0.87787	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	152.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,145,295			
1 経常収益	26,145,295			
(1) 医業収益	23,135,888			
(うち修正医業収益)	21,822,759			
入院収益	10,651,274			
外来収益	10,142,447			
診療収入計	20,793,721			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	2,342,167			
(うち他会計負担金)	1,313,129			
(2) 医業外収益	3,009,407			
(うち国・都道府県補助金)	33,996			
(うち他会計補助・負担金)	1,668,862			
(うち長期前受金戻入)	122,384			
(うち資本費繰入収益)	608,292			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,256,551			
2 経常費用	26,256,551			
(1) 医業費用	24,872,894			
職員給与費	9,347,241	40.4	60.8	53.3
材料費	9,913,812	42.9	27.1	33.0
(うち薬品費)	6,972,550	30.1	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,830,389	12.2	11.8	14.1
減価償却費	1,424,674	6.2	8.6	7.4
経費	3,291,213	14.2	22.0	17.2
(うち委託料)	1,910,682	8.3	11.8	10.2
研究研修費	821,046			
資産減耗費	74,908			
(2) 医業外費用	1,383,657			
(うち支払利息)	38,030	0.2	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-111,256			
純損益	-111,256			
累積欠損金	1,511,434			
経常収支比率	99.6		93.0	94.3
医業収支比率	93.0		83.9	89.6
修正医業収支比率	87.7		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	88.2		81.6	87.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	43,266,419
1 固定資産	36,632,041
(1) 有形固定資産	34,824,390
(2) 無形固定資産	33,070
(3) 投資その他の資産	1,774,581
2 流動資産	6,634,378
(1) 現金及び預金	822,015
(2) 未収金及び未収収益	5,745,347
(3) 貸倒引当金( )	92,499
(4) 貯蔵品	159,457
3 繰延資産	-
負債合計	42,867,730
1 固定負債	30,299,877
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,528,751
(2) その他の企業債	975,802
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	3,142,105
(5) 引当金	6,758,388
(6) リース債務	1,894,831
2 流動負債	8,307,420
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,999,464
(2) その他の企業債	106,726
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	157,895
(5) 引当金	1,220,896
(6) リース債務	678,340
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,854,698
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,260,433
(1) 長期前受金	10,178,877
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,918,444
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	398,689
1 本金	46,110,007
2 剰余金	-45,711,318
(1) 資本剰余金	1,029,213
(2) 利益剰余金	-46,740,531
負債・資本合計	43,266,419
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,978,448	2,981,991
資本勘定繰入	608,294	608,294
計	3,586,742	3,590,285

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	133.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	649,380
地財法上の資金不足比率(%)	1.8

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名					
病院名 あいち小児保健医療総合センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,437 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	32	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	200	67.9	59.8	55.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	67.9	59.8	55.9
平均在院日数(一般病床のみ)		4.8	4.4	4.4

設立団体の状況		
人口(人)	7,542,415	
決算規模(千円)	2,779,462,116	
標準財政規模(千円)	1,475,278,780	
財政力指数	0.87787	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	152.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,880,555			
1 経常収益	11,880,555			
(1) 医業収益	9,370,103			
(うち修正医業収益)	8,298,107			
入院収益	6,086,686			
外来収益	2,142,332			
診療収入計	8,229,018			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,141,085			
(うち他会計負担金)	1,071,996			
(2) 医業外収益	2,510,452			
(うち国・都道府県補助金)	39,415			
(うち他会計補助・負担金)	1,615,912			
(うち長期前受金戻入)	70,483			
(うち資本費繰入収益)	743,646			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,342,032			
2 経常費用	12,342,032			
(1) 医業費用	11,760,488			
職員給与費	6,097,837	65.1	60.8	66.2
材料費	2,672,418	28.5	27.1	21.2
(うち薬品費)	1,579,651	16.9	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,088,415	11.6	11.8	10.1
減価償却費	822,289	8.8	8.6	9.5
経費	2,109,400	22.5	22.0	28.6
(うち委託料)	1,180,848	12.6	11.8	14.4
研究研修費	50,518			
資産減耗費	8,026			
(2) 医業外費用	581,544			
(うち支払利息)	90,894	1.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-461,477			
純損益	-461,477			
累積欠損金	11,845,513			
経常収支比率	96.3		93.0	89.9
医業収支比率	79.7		83.9	79.3
修正医業収支比率	70.6		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	22.6		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	28.7		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	22.6		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	74.5		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	43,266,419
1 固定資産	36,632,041
(1) 有形固定資産	34,824,390
(2) 無形固定資産	33,070
(3) 投資その他の資産	1,774,581
2 流動資産	6,634,378
(1) 現金及び預金	822,015
(2) 未収金及び未収収益	5,745,347
(3) 貸倒引当金( )	92,499
(4) 貯蔵品	159,457
3 繰延資産	-
負債合計	42,867,730
1 固定負債	30,299,877
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,528,751
(2) その他の企業債	975,802
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	3,142,105
(5) 引当金	6,758,388
(6) リース債務	1,894,831
2 流動負債	8,307,420
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,999,464
(2) その他の企業債	106,726
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	157,895
(5) 引当金	1,220,896
(6) リース債務	678,340
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,854,698
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,260,433
(1) 長期前受金	10,178,877
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,918,444
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	398,689
1 本金	46,110,007
2 剰余金	-45,711,318
(1) 資本剰余金	1,029,213
(2) 利益剰余金	-46,740,531
負債・資本合計	43,266,419
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,679,194	2,687,908
資本勘定繰入	743,646	743,646
計	3,422,840	3,431,554

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	133.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	649,380
地財法上の資金不足比率(%)	1.8

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	豊橋市				
病院名	豊橋市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	64,039 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	36	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	780	85.7	85.3	80.9
療養	-	-	-	-
結核	10	11.3	30.0	43.5
精神	-	-	-	-
感染症	10	5.6	0.1	1.4
計	800	83.8	83.6	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.3	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	371,920	
決算規模(千円)	150,964,681	
標準財政規模(千円)	77,926,665	
財政力指数	0.98	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.7
	将来負担比率(%)	27.5

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	36,257,826				
1 経常収益	35,849,229				
(1) 医業収益	34,358,917				
(うち修正医業収益)	33,589,800				
入院収益	19,594,608				
外来収益	13,524,598				
診療収入計	33,119,206				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,239,711				
(うち他会計負担金)	769,117				
(2) 医業外収益	1,490,312				
(うち国・都道府県補助金)	64,967				
(うち他会計補助・負担金)	693,187				
(うち長期前受金戻入)	503,744				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	408,597				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	36,860,422				
2 経常費用	36,812,853				
(1) 医業費用	35,395,325				
職員給与費	14,820,822	43.1	60.8	53.3	
材料費	13,371,895	38.9	27.1	33.0	
(うち薬品費)	8,732,038	25.4	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,637,002	13.5	11.8	14.1	
減価償却費	1,814,620	5.3	8.6	7.4	
経費	5,151,597	15.0	22.0	17.2	
(うち委託料)	3,261,564	9.5	11.8	10.2	
研究研修費	109,424				
資産減耗費	126,967				
(2) 医業外費用	1,417,528				
(うち支払利息)	92,571	0.3	0.9	0.7	
(3) 特別損失	47,569				
経常損益	-963,624				
純損益	-602,596				
累積欠損金	-				
経常収支比率	97.4		93.0	94.3	
医業収支比率	97.1		83.9	89.6	
修正医業収支比率	94.9		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	4.1		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	4.3		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	93.4		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	45,139,677
1 固定資産	28,994,999
(1) 有形固定資産	27,172,963
(2) 無形固定資産	991,996
(3) 投資その他の資産	830,040
2 流動資産	16,144,678
(1) 現金及び預金	10,222,901
(2) 未収金及び未収収益	5,669,758
(3) 貸倒引当金( )	16,459
(4) 貯蔵品	36,257
3 繰延資産	-
負債合計	23,631,933
1 固定負債	12,388,562
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,961,849
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,284,761
(6) リース債務	2,141,952
2 流動負債	6,656,917
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,972
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	946,815
(6) リース債務	508,784
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,356,505
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,586,454
(1) 長期前受金	22,827,069
(2) 長期前受金収益化累計額( )	18,240,615
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	21,507,744
1 本金	13,978,049
2 剰余金	7,529,695
(1) 資本剰余金	402,107
(2) 利益剰余金	7,127,588
負債・資本合計	45,139,677
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,462,390	1,462,304
資本勘定繰入	1,327,761	1,302,639
計	2,790,151	2,764,943

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	岡崎市				
病院名	岡崎市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,940 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	41	指定病院の状況	救臨がへ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	680	81.1	78.0	75.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	680	81.1	78.0	75.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	11.3	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	384,654	
決算規模(千円)	148,384,455	
標準財政規模(千円)	80,406,137	
財政力指数	1.00	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	26,698,764				
1 経常収益	26,675,297				
(1) 医業収益	24,586,889				
(うち修正医業収益)	24,285,835				
入院収益	15,791,022				
外来収益	8,004,836				
診療収入計	23,795,858				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	791,031				
(うち他会計負担金)	301,054				
(2) 医業外収益	2,088,408				
(うち国・都道府県補助金)	50,796				
(うち他会計補助・負担金)	1,217,608				
(うち長期前受金戻入)	636,008				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	23,467				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	27,512,709				
2 経常費用	27,476,889				
(1) 医業費用	26,217,046				
職員給与費	13,131,478	53.4	60.8	53.3	
材料費	7,546,502	30.7	27.1	33.0	
(うち薬品費)	4,165,237	16.9	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,379,846	13.7	11.8	14.1	
減価償却費	1,673,286	6.8	8.6	7.4	
経費	3,770,002	15.3	22.0	17.2	
(うち委託料)	2,315,800	9.4	11.8	10.2	
研究研修費	80,569				
資産減耗費	15,209				
(2) 医業外費用	1,259,843				
(うち支払利息)	116,843	0.5	0.9	0.7	
(3) 特別損失	35,820				
損益	-801,592				
純損益	-813,945				
累積欠損金	139,154				
経常収支比率	97.1		93.0	94.3	
医業収支比率	93.8		83.9	89.6	
修正医業収支比率	92.6		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	6.2		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	91.6		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	36,813,188
1 固定資産	22,657,251
(1) 有形固定資産	20,550,295
(2) 無形固定資産	617
(3) 投資その他の資産	2,106,339
2 流動資産	14,155,937
(1) 現金及び預金	7,729,630
(2) 未収金及び未収収益	5,972,705
(3) 貸倒引当金( )	26,291
(4) 貯蔵品	477,260
3 繰延資産	-
負債合計	22,609,876
1 固定負債	13,935,452
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,861,717
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,073,735
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,208,453
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,314,990
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	905,795
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,877,670
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,465,971
(1) 長期前受金	21,099,799
(2) 長期前受金収益化累計額( )	17,633,828
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	14,203,312
1 本金	12,070,647
2 剰余金	2,132,665
(1) 資本剰余金	3,434,349
(2) 利益剰余金	-1,301,684
負債・資本合計	36,813,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,518,662	1,518,662
資本勘定繰入	973,310	973,310
計	2,491,972	2,491,972

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	岡崎市		
病院名	岡崎市立愛知病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	384,654	
決算規模(千円)	148,384,455	
標準財政規模(千円)	80,406,137	
財政力指数	1.00	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-	-	22.0	47.6
(うち委託料)	-	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	1,162,530			
経常収支比率	-		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	一宮市				
病院名	一宮市立市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,189 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	570	79.0	78.5	76.2
療養	-	-	-	-
結核	18	46.3	56.5	51.4
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	594	77.2	77.1	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.9	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	380,073	
決算規模(千円)	143,635,209	
標準財政規模(千円)	82,755,226	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	16.7

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	23,705,082				
1 経常収益	23,645,293				
(1) 医業収益	22,221,941				
(うち修正医業収益)	21,901,161				
入院収益	14,457,601				
外来収益	7,138,606				
診療収入計	21,596,207				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	625,734				
(うち他会計負担金)	320,780				
(2) 医業外収益	1,423,352				
(うち国・都道府県補助金)	79,452				
(うち他会計補助・負担金)	775,872				
(うち長期前受金戻入)	348,661				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	59,789				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	24,754,253				
2 経常費用	24,705,050				
(1) 医業費用	23,219,363				
職員給与費	11,157,674	50.2	60.8	53.3	
材料費	7,103,165	32.0	27.1	33.0	
(うち薬品費)	4,006,563	18.0	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,079,085	13.9	11.8	14.1	
減価償却費	1,574,022	7.1	8.6	7.4	
経費	3,272,170	14.7	22.0	17.2	
(うち委託料)	1,826,689	8.2	11.8	10.2	
研究研修費	72,659				
資産減耗費	39,673				
(2) 医業外費用	1,485,687				
(うち支払利息)	171,505	0.8	0.9	0.7	
(3) 特別損失	49,203				
経常損益	-1,059,757				
純損益	-1,049,171				
累積欠損金	7,566,933				
経常収支比率	95.7		93.0	94.3	
医業収支比率	95.7		83.9	89.6	
修正医業収支比率	94.3		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	4.9		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	4.6		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	91.3		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	29,718,466
1 固定資産	18,795,199
(1) 有形固定資産	18,510,699
(2) 無形固定資産	2,219
(3) 投資その他の資産	282,281
2 流動資産	10,923,267
(1) 現金及び預金	6,357,820
(2) 未収金及び未収収益	4,309,983
(3) 貸倒引当金( )	1,979
(4) 貯蔵品	256,056
3 繰延資産	-
負債合計	20,492,403
1 固定負債	16,013,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,055,663
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,420,006
(6) リース債務	537,729
2 流動負債	3,725,297
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	710,215
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	848,617
(6) リース債務	239,189
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,834,724
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	753,708
(1) 長期前受金	4,319,463
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,565,755
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,226,063
1 本金	19,188,349
2 剰余金	-9,962,286
(1) 資本剰余金	39,084
(2) 利益剰余金	-10,001,370
負債・資本合計	29,718,466
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,096,652	1,096,652
資本勘定繰入	332,926	332,926
計	1,429,578	1,429,578

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	一宮市				
病院名	一宮市立木曾川市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	8,560 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	6	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	84	80.6	80.8	68.0
療養	46	94.9	94.7	91.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	85.7	85.7	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		38.7	38.3	25.9

設立団体の状況		
人口(人)	380,073	
決算規模(千円)	143,635,209	
標準財政規模(千円)	82,755,226	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.8
	将来負担比率(%)	16.7

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,266,971				
1 経常収益	2,266,559				
(1) 医業収益	2,068,255				
(うち修正医業収益)	2,001,385				
入院収益	1,442,696				
外来収益	517,108				
診療収入計	1,959,804				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	108,451				
(うち他会計負担金)	66,870				
(2) 医業外収益	198,304				
(うち国・都道府県補助金)	10,865				
(うち他会計補助・負担金)	150,398				
(うち長期前受金戻入)	27,940				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	412				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,490,765				
2 経常費用	2,490,168				
(1) 医業費用	2,399,951				
職員給与費	1,578,837	76.3	60.8	69.3	
材料費	245,439	11.9	27.1	18.4	
(うち薬品費)	129,377	6.3	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,022	4.0	11.8	9.1	
減価償却費	101,085	4.9	8.6	10.8	
経費	466,688	22.6	22.0	29.9	
(うち委託料)	253,290	12.2	11.8	13.7	
研究研修費	5,526				
資産減耗費	2,376				
(2) 医業外費用	90,217				
(うち支払利息)	6,907	0.3	0.9	1.0	
(3) 特別損失	597				
経常損益	-223,609				
純損益	-223,794				
累積欠損金	2,434,435				
経常収支比率	91.0		93.0	91.6	
医業収支比率	86.2		83.9	77.4	
修正医業収支比率	83.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	82.3		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	29,718,466
1 固定資産	18,795,199
(1) 有形固定資産	18,510,699
(2) 無形固定資産	2,219
(3) 投資その他の資産	282,281
2 流動資産	10,923,267
(1) 現金及び預金	6,357,820
(2) 未収金及び未収収益	4,309,983
(3) 貸倒引当金( )	1,979
(4) 貯蔵品	256,056
3 繰延資産	-
負債合計	20,492,403
1 固定負債	16,013,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,055,663
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,420,006
(6) リース債務	537,729
2 流動負債	3,725,297
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	710,215
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	848,617
(6) リース債務	239,189
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,834,724
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	753,708
(1) 長期前受金	4,319,463
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,565,755
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,226,063
1 本金	19,188,349
2 剰余金	-9,962,286
(1) 資本剰余金	39,084
(2) 利益剰余金	-10,001,370
負債・資本合計	29,718,466
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	217,268	217,268
資本勘定繰入	52,327	52,327
計	269,595	269,595

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	半田市				
病院名	半田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,828 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	499	70.7	73.5	74.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	499	70.7	73.5	74.4
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	10.4	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	117,884	
決算規模(千円)	50,258,399	
標準財政規模(千円)	27,159,178	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	84.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.1
	将来負担比率(%)	5.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,764,439			
1 経常収益	15,764,430			
(1) 医業収益	14,798,216			
(うち修正医業収益)	14,470,540			
入院収益	10,069,176			
外来収益	4,048,121			
診療収入計	14,117,297			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	680,919			
(うち他会計負担金)	327,676			
(2) 医業外収益	966,214			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	358,141			
(うち長期前受金戻入)	442,154			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,274,448			
2 経常費用	18,223,972			
(1) 医業費用	15,401,959			
職員給与費	7,409,766	50.1	60.8	58.1
材料費	4,044,122	27.3	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,710,706	11.6	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,333,416	15.8	11.8	12.7
減価償却費	817,898	5.5	8.6	8.1
経費	2,613,074	17.7	22.0	18.7
(うち委託料)	1,433,352	9.7	11.8	10.4
研究研修費	38,934			
資産減耗費	478,165			
(2) 医業外費用	2,822,013			
(うち支払利息)	219,312	1.5	0.9	0.9
(3) 特別損失	50,476			
経常損益	-2,459,542			
純損益	-2,510,009			
累積欠損金	483,188			
経常収支比率	86.5		93.0	93.4
医業収支比率	96.1		83.9	87.3
修正医業収支比率	94.0		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	4.6		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	82.7		81.6	84.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	53,650,372
1 固定資産	36,480,255
(1) 有形固定資産	34,391,838
(2) 無形固定資産	2,082,117
(3) 投資その他の資産	6,300
2 流動資産	17,170,117
(1) 現金及び預金	14,308,458
(2) 未収金及び未収収益	2,797,909
(3) 貸倒引当金( )	12,336
(4) 貯蔵品	72,333
3 繰延資産	-
負債合計	43,675,172
1 固定負債	34,711,956
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,205,626
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,460,846
(6) リース債務	45,484
2 流動負債	8,571,328
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	536,388
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	475,202
(6) リース債務	38,986
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,519,718
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	391,888
(1) 長期前受金	3,138,815
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,746,927
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,975,200
1 本金	10,207,686
2 剰余金	-232,486
(1) 資本剰余金	250,702
(2) 利益剰余金	-483,188
負債・資本合計	53,650,372
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	685,817	685,817
資本勘定繰入	400,104	400,104
計	1,085,921	1,085,921

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	春日井市				
病院名	春日井市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	52,283 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	552	80.7	83.8	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	4.3	1.3
計	558	79.9	82.9	78.2
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	10.6	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	308,681	
決算規模(千円)	125,697,306	
標準財政規模(千円)	64,413,629	
財政力指数	0.93	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.3
	将来負担比率(%)	21.6

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	20,260,786				
1 経常収益	20,260,786				
(1) 医業収益	19,429,881				
(うち修正医業収益)	18,590,617				
入院収益	12,357,804				
外来収益	5,806,725				
診療収入計	18,164,529				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,265,352				
(うち他会計負担金)	839,264				
(2) 医業外収益	830,905				
(うち国・都道府県補助金)	26,497				
(うち他会計補助・負担金)	467,482				
(うち長期前受金戻入)	132,372				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	21,258,225				
2 経常費用	21,258,224				
(1) 医業費用	20,249,229				
職員給与費	10,201,871	52.5	60.8	53.3	
材料費	4,881,109	25.1	27.1	33.0	
(うち薬品費)	2,071,472	10.7	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,809,637	14.5	11.8	14.1	
減価償却費	1,387,810	7.1	8.6	7.4	
経費	3,694,063	19.0	22.0	17.2	
(うち委託料)	2,224,026	11.4	11.8	10.2	
研究研修費	69,491				
資産減耗費	14,885				
(2) 医業外費用	1,008,995				
(うち支払利息)	75,162	0.4	0.9	0.7	
(3) 特別損失	1				
経常損	-997,438				
純損	-997,439				
累積欠損金	2,440,958				
経常収支比率	95.3		93.0	94.3	
医業収支比率	96.0		83.9	89.6	
修正医業収支比率	91.8		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	6.7		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	89.2		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	32,972,648
1 固定資産	23,601,386
(1) 有形固定資産	21,252,426
(2) 無形固定資産	448,088
(3) 投資その他の資産	1,900,872
2 流動資産	9,371,262
(1) 現金及び預金	5,704,794
(2) 未収金及び未収収益	3,362,563
(3) 貸倒引当金( )	42,535
(4) 貯蔵品	343,852
3 繰延資産	-
負債合計	12,962,318
1 固定負債	7,367,918
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,709,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,416,562
(6) リース債務	241,557
2 流動負債	3,679,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,048,595
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	698,028
(6) リース債務	76,495
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,850,903
(9) 前受金及び前受収益	4,465
3 繰延収益	1,914,878
(1) 長期前受金	6,129,994
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,215,116
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	20,010,330
1 本金	22,264,953
2 剰余金	-2,254,623
(1) 資本剰余金	186,335
(2) 利益剰余金	-2,440,958
負債・資本合計	32,972,648
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,313,602	1,306,746
資本勘定繰入	893,795	294,696
計	2,207,397	1,601,442

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	豊川市		
病院名	豊川市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,670 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	31	指定病院の状況	救臨へ災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	428	92.7	92.1	85.9
療養	-	-	-	-
結核	8	23.8	52.0	77.1
精神	65	50.3	57.1	46.7
感染症	-	-	-	-
計	501	86.1	86.9	80.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	12.6	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	184,661	
決算規模(千円)	79,562,432	
標準財政規模(千円)	43,144,915	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,214,259			
1 経常収益	19,190,218			
(1) 医業収益	17,417,560			
(うち修正医業収益)	16,928,140			
入院収益	10,973,352			
外来収益	5,572,046			
診療収入計	16,545,398			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	872,162			
(うち他会計負担金)	489,420			
(2) 医業外収益	1,772,658			
(うち国・都道府県補助金)	19,160			
(うち他会計補助・負担金)	863,386			
(うち長期前受金戻入)	626,967			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,041			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,238,622			
2 経常費用	20,127,739			
(1) 医業費用	19,220,508			
職員給与費	9,825,856	56.4	60.8	53.3
材料費	4,915,392	28.2	27.1	33.0
(うち薬品費)	2,508,428	14.4	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,406,964	13.8	11.8	14.1
減価償却費	1,437,731	8.3	8.6	7.4
経費	2,955,341	17.0	22.0	17.2
(うち委託料)	1,735,309	10.0	11.8	10.2
研究研修費	63,651			
資産減耗費	22,537			
(2) 医業外費用	907,231			
(うち支払利息)	35,290	0.2	0.9	0.7
(3) 特別損失	110,883			
経常損益	-937,521			
純損益	-1,024,363			
累積欠損金	2,555,665			
経常収支比率	95.3		93.0	94.3
医業収支比率	90.6		83.9	89.6
修正医業収支比率	88.1		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	88.6		81.6	87.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	21,311,003
1 固定資産	14,806,826
(1) 有形固定資産	11,626,491
(2) 無形固定資産	268,218
(3) 投資その他の資産	2,912,117
2 流動資産	6,504,177
(1) 現金及び預金	3,624,025
(2) 未収金及び未収収益	2,790,670
(3) 貸倒引当金( )	30,213
(4) 貯蔵品	119,695
3 繰延資産	-
負債合計	16,502,513
1 固定負債	12,607,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,171,453
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,966,231
(6) リース債務	470,260
2 流動負債	3,382,443
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,097,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	669,094
(6) リース債務	24,687
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,498,919
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	512,126
(1) 長期前受金	5,731,579
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,219,453
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,808,490
1 資本金	6,487,493
2 剰余金	-1,679,003
(1) 資本剰余金	876,662
(2) 利益剰余金	-2,555,665
負債・資本合計	21,311,003
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,352,806	1,352,806
資本勘定繰入	591,728	591,728
計	1,944,534	1,944,534

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	津島市				
病院名	津島市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,677 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	352	74.7	67.2	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	352	74.7	67.2	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	15.3	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	60,942	
決算規模(千円)	26,317,924	
標準財政規模(千円)	14,273,516	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	9.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,812,938			
1 経常収益	8,812,938			
(1) 医業収益	7,823,832			
(うち修正医業収益)	7,535,951			
入院収益	5,405,243			
外来収益	1,924,907			
診療収入計	7,330,150			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	493,682			
(うち他会計負担金)	287,881			
(2) 医業外収益	989,106			
(うち国・都道府県補助金)	18,707			
(うち他会計補助・負担金)	567,871			
(うち長期前受金戻入)	336,188			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,415,898			
2 経常費用	9,415,898			
(1) 医業費用	8,999,181			
職員給与費	5,351,453	68.4	60.8	61.3
材料費	1,561,250	20.0	27.1	26.2
(うち薬品費)	621,622	7.9	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	935,672	12.0	11.8	11.2
減価償却費	548,039	7.0	8.6	8.5
経費	1,498,221	19.1	22.0	21.8
(うち委託料)	986,300	12.6	11.8	11.9
研究研修費	21,767			
資産減耗費	18,451			
(2) 医業外費用	416,717			
(うち支払利息)	80,224	1.0	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-602,960			
純損失	-602,960			
累積欠損金	8,771,523			
経常収支比率	93.6		93.0	92.2
医業収支比率	86.9		83.9	84.6
修正医業収支比率	83.7		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	84.5		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,791,853
1 固定資産	6,138,807
(1) 有形固定資産	6,025,367
(2) 無形固定資産	323
(3) 投資その他の資産	113,117
2 流動資産	1,653,046
(1) 現金及び預金	243,095
(2) 未収金及び未収収益	1,344,272
(3) 貸倒引当金( )	2,464
(4) 貯蔵品	68,143
3 繰延資産	-
負債合計	12,905,301
1 固定負債	7,818,511
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,452,460
(2) その他の企業債	282,704
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	826,666
(5) 引当金	2,157,786
(6) リース債務	98,895
2 流動負債	2,036,216
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	927,294
(2) その他の企業債	29,758
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	287,461
(6) リース債務	20,461
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	770,742
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,050,574
(1) 長期前受金	10,694,061
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,643,487
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-5,113,448
1 資本金	3,617,203
2 剰余金	-8,730,651
(1) 資本剰余金	39,850
(2) 利益剰余金	-8,770,501
負債・資本合計	7,791,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	5,113,448
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,062,874
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	855,752	855,752
資本勘定繰入	509,083	631,787
計	1,364,835	1,487,539

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	碧南市				
病院名	碧南市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,427 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨	輪	
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	255	73.1	71.7	64.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	255	73.1	71.7	64.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	13.6	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	72,458	
決算規模(千円)	34,582,790	
標準財政規模(千円)	19,414,660	
財政力指数	1.17	
経常収支比率(%)	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,099,884			
1 経常収益	7,098,574			
(1) 医業収益	6,113,186			
(うち修正医業収益)	5,967,199			
入院収益	3,933,985			
外来収益	1,885,129			
診療収入計	5,819,114			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	294,072			
(うち他会計負担金)	145,987			
(2) 医業外収益	985,388			
(うち国・都道府県補助金)	17,684			
(うち他会計補助・負担金)	881,844			
(うち長期前受金戻入)	34,602			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,310			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,503,963			
2 経常費用	8,494,100			
(1) 医業費用	8,131,040			
職員給与費	4,595,071	75.2	60.8	66.2
材料費	1,428,040	23.4	27.1	21.2
(うち薬品費)	783,513	12.8	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	597,360	9.8	11.8	10.1
減価償却費	558,034	9.1	8.6	9.5
経費	1,515,853	24.8	22.0	28.6
(うち委託料)	965,300	15.8	11.8	14.4
研究研修費	23,767			
資産減耗費	10,275			
(2) 医業外費用	363,060			
(うち支払利息)	10,937	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	9,863			
経常損益	-1,395,526			
純損益	-1,404,079			
累積欠損金	12,815,286			
経常収支比率	83.6		93.0	89.9
医業収支比率	75.2		83.9	79.3
修正医業収支比率	73.4		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.8		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	71.5		81.6	77.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,980,824
1 固定資産	6,723,011
(1) 有形固定資産	6,590,440
(2) 無形固定資産	96,503
(3) 投資その他の資産	36,068
2 流動資産	2,257,813
(1) 現金及び預金	1,177,303
(2) 未収金及び未収収益	985,230
(3) 貸倒引当金( )	11,485
(4) 貯蔵品	106,662
3 繰延資産	-
負債合計	4,715,890
1 固定負債	3,109,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,773,605
(2) その他の企業債	415,929
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	920,139
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,353,883
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	402,825
(2) その他の企業債	41,593
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	303,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	559,386
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	252,334
(1) 長期前受金	1,291,621
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,039,287
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,264,934
1 本金	17,025,220
2 剰余金	-12,760,286
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-12,760,286
負債・資本合計	8,980,824
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,027,831	1,027,831
資本勘定繰入	211,079	718,699
計	1,238,910	1,746,530

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	209.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	西尾市				
病院名	西尾市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,176 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	321	69.5	77.0	62.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	321	69.5	77.0	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	13.7	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	169,046	
決算規模(千円)	75,445,933	
標準財政規模(千円)	38,992,363	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.2
	将来負担比率(%)	11.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,413,736			
1 経常収益	8,413,736			
(1) 医業収益	7,272,443			
(うち修正医業収益)	7,106,799			
入院収益	4,355,857			
外来収益	2,658,560			
診療収入計	7,014,417			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	258,026			
(うち他会計負担金)	165,644			
(2) 医業外収益	1,141,293			
(うち国・都道府県補助金)	9,710			
(うち他会計補助・負担金)	1,023,427			
(うち長期前受金戻入)	48,548			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,132,862			
2 経常費用	10,110,612			
(1) 医業費用	9,657,662			
職員給与費	5,254,123	72.2	60.8	61.3
材料費	1,879,538	25.8	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,236,753	17.0	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	635,998	8.7	11.8	11.2
減価償却費	658,090	9.0	8.6	8.5
経費	1,837,416	25.3	22.0	21.8
(うち委託料)	1,286,811	17.7	11.8	11.9
研究研修費	19,691			
資産減耗費	8,804			
(2) 医業外費用	452,950			
(うち支払利息)	9,032	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	22,250			
損益	-1,696,876			
純損益	-1,719,126			
累積欠損金	11,545,237			
経常収支比率	83.2		93.0	92.2
医業収支比率	75.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	73.6		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	71.5		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,296,416
1 固定資産	8,174,367
(1) 有形固定資産	7,727,247
(2) 無形固定資産	42
(3) 投資その他の資産	447,078
2 流動資産	3,122,049
(1) 現金及び預金	1,950,004
(2) 未収金及び未収収益	1,090,055
(3) 貸倒引当金( )	263
(4) 貯蔵品	71,891
3 繰延資産	-
負債合計	6,062,335
1 固定負債	3,745,333
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,788,612
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	593,336
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,313,885
(6) リース債務	49,500
2 流動負債	1,929,243
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	518,832
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	70,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	355,040
(6) リース債務	13,200
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	946,881
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	387,759
(1) 長期前受金	1,681,162
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,293,403
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,234,081
1 資本金	12,812,434
2 剰余金	-7,578,353
(1) 資本剰余金	3,966,884
(2) 利益剰余金	-11,545,237
負債・資本合計	11,296,416
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,189,071	1,189,071
資本勘定繰入	384,002	769,802
計	1,573,073	1,958,873

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	158.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	蒲郡市				
病院名	蒲郡市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,534 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	382	78.8	76.5	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	382	78.8	76.5	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.9	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	79,538	
決算規模(千円)	46,583,808	
標準財政規模(千円)	18,947,774	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	9,628,388				
1 経常収益	9,628,388				
(1) 医業収益	8,463,156				
(うち修正医業収益)	8,187,026				
入院収益	5,795,850				
外来収益	2,128,765				
診療収入計	7,924,615				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	538,541				
(うち他会計負担金)	276,130				
(2) 医業外収益	1,165,232				
(うち国・都道府県補助金)	10,435				
(うち他会計補助・負担金)	978,870				
(うち長期前受金戻入)	67,121				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	10,309,297				
2 経常費用	10,309,297				
(1) 医業費用	9,761,716				
職員給与費	5,060,372	59.8	60.8	61.3	
材料費	2,127,392	25.1	27.1	26.2	
(うち薬品費)	1,074,439	12.7	14.8	14.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,049,522	12.4	11.8	11.2	
減価償却費	752,164	8.9	8.6	8.5	
経費	1,786,310	21.1	22.0	21.8	
(うち委託料)	1,053,896	12.5	11.8	11.9	
研究研修費	21,980				
資産減耗費	13,498				
(2) 医業外費用	547,581				
(うち支払利息)	53,702	0.6	0.9	0.9	
(3) 特別損失	-				
経常損失	-680,909				
純損失	-680,909				
累積欠損金	13,029,463				
経常収支比率	93.4		93.0	92.2	
医業収支比率	86.7		83.9	84.6	
修正医業収支比率	83.9		81.0	81.8	
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.2	10.8	
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.3	12.4	
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.3	10.7	
実質収益対経常費用比率	81.2		81.6	82.3	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,565,433
1 固定資産	9,213,634
(1) 有形固定資産	9,010,826
(2) 無形固定資産	13,181
(3) 投資その他の資産	189,627
2 流動資産	3,351,799
(1) 現金及び預金	2,378,245
(2) 未収金及び未収収益	913,562
(3) 貸倒引当金( )	17,996
(4) 貯蔵品	77,988
3 繰延資産	-
負債合計	5,739,836
1 固定負債	3,264,118
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,635,067
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,627,583
(6) リース債務	1,468
2 流動負債	2,105,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,001,065
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	373,953
(6) リース債務	1,113
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	725,003
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	370,584
(1) 長期前受金	1,106,647
(2) 長期前受金収益化累計額( )	736,063
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,825,597
1 本金	19,790,191
2 剰余金	-12,964,594
(1) 資本剰余金	64,869
(2) 利益剰余金	-13,029,463
負債・資本合計	12,565,433
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,255,000	1,255,000
資本勘定繰入	746,800	647,261
計	2,001,800	1,902,261

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	154.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	常滑市				
病院名	常滑市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,800 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	264	73.9	70.8	61.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	266	73.3	70.3	61.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	17.9	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	58,710	
決算規模(千円)	33,231,683	
標準財政規模(千円)	15,189,058	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	80.2

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	6,824,304				
1 経常収益	6,106,188				
(1) 医業収益	5,707,705				
(うち修正医業収益)	5,583,532				
入院収益	3,320,530				
外来収益	1,857,699				
診療収入計	5,178,229				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	529,476				
(うち他会計負担金)	124,173				
(2) 医業外収益	398,483				
(うち国・都道府県補助金)	23,155				
(うち他会計補助・負担金)	187,907				
(うち長期前受金戻入)	128,558				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	718,116				
(うち他会計繰入金)	20,009				
総費用	7,537,387				
2 経常費用	7,443,266				
(1) 医業費用	7,050,676				
職員給与費	3,989,886	69.9	60.8	66.2	
材料費	1,097,154	19.2	27.1	21.2	
(うち薬品費)	674,427	11.8	14.8	10.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	421,985	7.4	11.8	10.1	
減価償却費	611,289	10.7	8.6	9.5	
経費	1,338,906	23.5	22.0	28.6	
(うち委託料)	819,231	14.4	11.8	14.4	
研究研修費	10,205				
資産減耗費	3,236				
(2) 医業外費用	392,590				
(うち支払利息)	64,258	1.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	94,121				
経常損益	-1,337,078				
純損益	-713,083				
累積欠損金	13,014,819				
経常収支比率	82.0		93.0	89.9	
医業収支比率	81.0		83.9	79.3	
修正医業収支比率	79.2		81.0	75.9	
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.2	14.1	
他会計繰入金対医業収益比率	5.5		14.3	17.0	
他会計繰入金対総収益比率	4.9		12.3	14.6	
実質収益対経常費用比率	77.8		81.6	77.2	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	13,060,836
1 固定資産	10,552,408
(1) 有形固定資産	10,551,836
(2) 無形固定資産	465
(3) 投資その他の資産	107
2 流動資産	2,508,428
(1) 現金及び預金	1,549,783
(2) 未収金及び未収収益	918,242
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	40,356
3 繰延資産	-
負債合計	10,871,992
1 固定負債	7,514,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,169,212
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,345,676
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,640,155
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	641,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	279,376
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	682,414
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,716,949
(1) 長期前受金	2,509,616
(2) 長期前受金収益化累計額( )	792,667
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,188,844
1 本金	15,109,538
2 剰余金	-12,920,694
(1) 資本剰余金	94,125
(2) 利益剰余金	-13,014,819
負債・資本合計	13,060,836
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	509,454	332,089
資本勘定繰入	314,275	446,135
計	823,729	778,224

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	228.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	小牧市		
病院名	小牧市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	62,510 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	32	指定病院の状況	救臨が 災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	520	83.0	80.4	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	520	83.0	80.4	78.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.0	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	148,831	
決算規模(千円)	64,313,596	
標準財政規模(千円)	37,632,138	
財政力指数	1.21	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,082,194			
1 経常収益	24,920,501			
(1) 医業収益	22,922,239			
(うち修正医業収益)	22,766,880			
入院収益	14,252,990			
外来収益	7,772,796			
診療収入計	22,025,786			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	896,453			
(うち他会計負担金)	155,359			
(2) 医業外収益	1,998,262			
(うち国・都道府県補助金)	48,121			
(うち他会計補助・負担金)	598,815			
(うち長期前受金戻入)	1,142,154			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	161,693			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,617,566			
2 経常費用	26,588,682			
(1) 医業費用	25,220,621			
職員給与費	10,884,036	47.5	60.8	53.3
材料費	7,773,029	33.9	27.1	33.0
(うち薬品費)	4,299,735	18.8	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,473,294	15.2	11.8	14.1
減価償却費	2,388,946	10.4	8.6	7.4
経費	3,979,233	17.4	22.0	17.2
(うち委託料)	2,851,263	12.4	11.8	10.2
研究研修費	67,885			
資産減耗費	127,492			
(2) 医業外費用	1,368,061			
(うち支払利息)	62,206	0.3	0.9	0.7
(3) 特別損失	28,884			
経常損益	-1,668,181			
純損益	-1,535,372			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.7		93.0	94.3
医業収支比率	90.9		83.9	89.6
修正医業収支比率	90.3		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	3.0		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	3.3		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	3.0		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	90.9		81.6	87.1

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	39,047,577
1 固定資産	25,798,826
(1) 有形固定資産	24,023,126
(2) 無形固定資産	38,286
(3) 投資その他の資産	1,737,414
2 流動資産	13,248,751
(1) 現金及び預金	8,685,611
(2) 未収金及び未収収益	4,291,327
(3) 貸倒引当金( )	52,367
(4) 貯蔵品	324,180
3 繰延資産	-
負債合計	22,883,064
1 固定負債	15,763,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,556,354
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,553,119
(6) リース債務	654,071
2 流動負債	3,635,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,101,228
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	693,859
(6) リース債務	83,965
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,675,345
(9) 前受金及び前受収益	589
3 繰延収益	3,484,154
(1) 長期前受金	10,888,071
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,403,917
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	16,164,513
1 資本金	15,358,632
2 剰余金	1,109,666
(1) 資本剰余金	380,358
(2) 利益剰余金	729,308
負債・資本合計	39,047,577
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	750,246	754,174
資本勘定繰入	760,976	795,053
計	1,511,222	1,549,227

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	稲沢市				
病院名	稲沢市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,142 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	278	58.9	60.2	51.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	278	58.9	60.2	51.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	17.1	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	134,751	
決算規模(千円)	58,031,347	
標準財政規模(千円)	31,417,985	
財政力指数	0.82	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.1
	将来負担比率(%)	13.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,436,706			
1 経常収益	6,435,646			
(1) 医業収益	5,274,358			
(うち修正医業収益)	5,076,001			
入院収益	3,302,151			
外来収益	1,529,840			
診療収入計	4,831,991			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	442,367			
(うち他会計負担金)	198,357			
(2) 医業外収益	1,161,288			
(うち国・都道府県補助金)	8,598			
(うち他会計補助・負担金)	620,448			
(うち長期前受金戻入)	394,799			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,060			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,818,649			
2 経常費用	7,818,643			
(1) 医業費用	7,447,252			
職員給与費	4,241,436	80.4	60.8	66.2
材料費	964,465	18.3	27.1	21.2
(うち薬品費)	420,461	8.0	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	543,409	10.3	11.8	10.1
減価償却費	663,708	12.6	8.6	9.5
経費	1,537,741	29.2	22.0	28.6
(うち委託料)	1,032,401	19.6	11.8	14.4
研究研修費	30,655			
資産減耗費	9,247			
(2) 医業外費用	371,391			
(うち支払利息)	71,725	1.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	6			
経常損益	-1,382,997			
純損益	-1,381,943			
累積欠損金	2,707,668			
経常収支比率	82.3		93.0	89.9
医業収支比率	70.8		83.9	79.3
修正医業収支比率	68.2		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	71.8		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,167,216
1 固定資産	8,338,728
(1) 有形固定資産	8,156,885
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	181,843
2 流動資産	2,828,488
(1) 現金及び預金	1,885,537
(2) 未収金及び未収収益	909,652
(3) 貸倒引当金( )	5,436
(4) 貯蔵品	38,735
3 繰延資産	-
負債合計	9,384,655
1 固定負債	6,939,476
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,637,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,302,332
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,446,676
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	675,760
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	228,639
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	512,611
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	998,503
(1) 長期前受金	5,355,477
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,356,974
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,782,561
1 資本金	3,930,849
2 剰余金	-2,148,288
(1) 資本剰余金	167,777
(2) 利益剰余金	-2,316,065
負債・資本合計	11,167,216
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	809,358	818,805
資本勘定繰入	320,011	346,110
計	1,129,369	1,164,915

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	新城市				
病院名	新城市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,006 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	199	45.3	48.0	48.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	45.3	48.0	48.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.7	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	44,355	
決算規模(千円)	27,465,611	
標準財政規模(千円)	15,395,120	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	55.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,745,977				
1 経常収益	3,744,834				
(1) 医業収益	2,789,424				
(うち修正医業収益)	2,758,835				
入院収益	1,510,363				
外来収益	1,058,024				
診療収入計	2,568,387				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	221,037				
(うち他会計負担金)	30,589				
(2) 医業外収益	955,410				
(うち国・都道府県補助金)	7,483				
(うち他会計補助・負担金)	765,422				
(うち長期前受金戻入)	119,551				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,143				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	4,077,913				
2 経常費用	4,076,221				
(1) 医業費用	3,918,475				
職員給与費	2,372,569	85.1	60.8	69.3	
材料費	553,831	19.9	27.1	18.4	
(うち薬品費)	297,531	10.7	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	234,204	8.4	11.8	9.1	
減価償却費	256,492	9.2	8.6	10.8	
経費	725,730	26.0	22.0	29.9	
(うち委託料)	407,237	14.6	11.8	13.7	
研究研修費	6,936				
資産減耗費	2,917				
(2) 医業外費用	157,746				
(うち支払利息)	2,600	0.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	1,692				
経常損益	-331,387				
純損益	-331,936				
累積欠損金	2,228,666				
経常収支比率	91.9		93.0	91.6	
医業収支比率	71.2		83.9	77.4	
修正医業収支比率	70.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	28.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	72.3		81.6	75.4	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,750,563
1 固定資産	3,319,560
(1) 有形固定資産	2,559,091
(2) 無形固定資産	3,106
(3) 投資その他の資産	757,363
2 流動資産	3,431,003
(1) 現金及び預金	2,661,231
(2) 未収金及び未収収益	717,419
(3) 貸倒引当金( )	1,010
(4) 貯蔵品	53,363
3 繰延資産	-
負債合計	2,441,644
1 固定負債	1,077,352
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	116,777
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	960,575
(6) リース債務	-
2 流動負債	528,671
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,158
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,914
(6) リース債務	2,910
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	252,269
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	835,621
(1) 長期前受金	3,000,596
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,164,975
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,308,919
1 資本金	6,408,809
2 剰余金	-2,099,890
(1) 資本剰余金	2,593
(2) 利益剰余金	-2,102,483
負債・資本合計	6,750,563
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	796,011	796,011
資本勘定繰入	110,989	110,989
計	907,000	907,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	知多市		
病院名	知多市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	84,364
決算規模(千円)	32,825,779
標準財政規模(千円)	18,809,133
財政力指数	0.91
経常収支比率(%)	91.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,863			
1 経常収益	10,863			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	10,863			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	10,863			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,863			
2 経常費用	10,863			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	61.3
材料費	-	-	27.1	26.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	11.2
減価償却費	-	-	8.6	8.5
経費	-	-	22.0	21.8
(うち委託料)	-	-	11.8	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	10,863			
(うち支払利息)	10,863	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	92.2
医業収支比率	-		83.9	84.6
修正医業収支比率	-		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	-		81.6	82.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,432	10,863
資本勘定繰入	17,797	35,595
計	23,229	46,458

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	高浜市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	46,106
決算規模(千円)	20,254,020
標準財政規模(千円)	10,330,030
財政力指数	1.02
経常収支比率(%)	91.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,163			
1 経常収益	5,163			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	5,163			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	5,163			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,163			
2 経常費用	5,163			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	-	-	8.6	10.8
経費	-	-	22.0	29.9
(うち委託料)	-	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	5,163			
(うち支払利息)	5,163	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	-		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,442	5,163
資本勘定繰入	37,854	56,781
計	41,296	61,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	みよし市		
病院名	みよし市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,570 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	16	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	87.3	77.6	68.2
療養	54	86.3	88.2	86.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	114	86.8	82.5	76.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	12.0	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	61,952	
決算規模(千円)	32,207,335	
標準財政規模(千円)	18,598,092	
財政力指数	1.38	
経常収支比率(%)	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,070,600			
1 経常収益	3,051,420			
(1) 医業収益	2,373,717			
(うち修正医業収益)	2,265,414			
入院収益	1,189,358			
外来収益	832,901			
診療収入計	2,022,259			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	351,458			
(うち他会計負担金)	108,303			
(2) 医業外収益	677,703			
(うち国・都道府県補助金)	365			
(うち他会計補助・負担金)	395,941			
(うち長期前受金戻入)	228,867			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,180			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,294,040			
2 経常費用	3,293,248			
(1) 医業費用	3,115,735			
職員給与費	1,758,799	74.1	60.8	69.3
材料費	425,375	17.9	27.1	18.4
(うち薬品費)	257,524	10.8	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	140,401	5.9	11.8	9.1
減価償却費	261,041	11.0	8.6	10.8
経費	661,750	27.9	22.0	29.9
(うち委託料)	374,307	15.8	11.8	13.7
研究研修費	6,741			
資産減耗費	2,029			
(2) 医業外費用	177,513			
(うち支払利息)	23,689	1.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	792			
経常損益	-241,828			
純損益	-223,440			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.7		93.0	91.6
医業収支比率	76.2		83.9	77.4
修正医業収支比率	72.7		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	21.2		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	16.4		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	77.3		81.6	75.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	5,320,694
1 固定資産	3,968,519
(1) 有形固定資産	3,965,548
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	2,850
2 流動資産	1,352,175
(1) 現金及び預金	831,449
(2) 未収金及び未収収益	505,855
(3) 貸倒引当金( )	5,006
(4) 貯蔵品	19,877
3 繰延資産	-
負債合計	3,625,461
1 固定負債	1,418,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,327,812
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	90,551
(6) リース債務	-
2 流動負債	659,956
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	301,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	100,065
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	258,868
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,547,142
(1) 長期前受金	5,203,598
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,656,456
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,695,233
1 資本金	956,315
2 剰余金	738,918
(1) 資本剰余金	381,280
(2) 利益剰余金	357,638
負債・資本合計	5,320,694
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	470,896	504,244
資本勘定繰入	311,250	504,932
計	782,146	1,009,176

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	あま市				
病院名	あま市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,927 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	180	80.1	74.8	65.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	80.1	74.8	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	11.1	9.5

設立団体の状況		
人口(人)	86,126	
決算規模(千円)	37,205,684	
標準財政規模(千円)	20,542,564	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.2
	将来負担比率(%)	65.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	697,089			
1 経常収益	476,566			
(1) 医業収益	144,132			
(うち修正医業収益)	30,470			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	144,132			
(うち他会計負担金)	113,662			
(2) 医業外収益	332,434			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	114,895			
(うち長期前受金戻入)	170,497			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	220,523			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	627,587			
2 経常費用	627,587			
(1) 医業費用	508,704			
職員給与費	19,104	13.3	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	289,132	200.6	8.6	10.8
経費	200,455	139.1	22.0	29.9
(うち委託料)	13,840	9.6	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	13			
(2) 医業外費用	118,883			
(うち支払利息)	69,963	48.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-151,021			
純損益	69,502			
累積欠損金	1,996,193			
経常収支比率	75.9		93.0	91.6
医業収支比率	28.3		83.9	77.4
修正医業収支比率	6.0		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	48.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	158.6		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	32.8		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	39.5		81.6	75.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,214,814
1 固定資産	6,808,888
(1) 有形固定資産	6,484,646
(2) 無形固定資産	1,297
(3) 投資その他の資産	322,945
2 流動資産	405,926
(1) 現金及び預金	404,805
(2) 未収金及び未収収益	1,955
(3) 貸倒引当金( )	834
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	7,272,971
1 固定負債	5,901,489
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,901,489
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	551,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	517,024
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,672
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,077
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	820,176
(1) 長期前受金	3,255,892
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,435,716
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-58,157
1 資本金	1,938,036
2 剰余金	-1,996,193
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,996,193
負債・資本合計	7,214,814
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	58,157
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,065	228,557
資本勘定繰入	257,024	268,751
計	439,089	497,308

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1385.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛知県	
市町村・組合名	公立陶生病院組合				
病院名	公立陶生病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	66,673 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	602	87.6	84.9	84.9
療養	-	-	-	-
結核	25	37.0	38.6	34.9
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	633	84.7	82.3	82.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.9	11.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	27,419,516				
1 経常収益	27,354,910				
(1) 医業収益	25,652,507				
(うち修正医業収益)	25,027,514				
入院収益	14,492,714				
外来収益	10,020,127				
診療収入計	24,512,841				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,139,666				
(うち他会計負担金)	624,993				
(2) 医業外収益	1,702,403				
(うち国・都道府県補助金)	45,528				
(うち他会計補助・負担金)	923,381				
(うち長期前受金戻入)	488,460				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	64,606				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	28,986,031				
2 経常費用	28,986,031				
(1) 医業費用	27,318,550				
職員給与費	12,725,394	49.6	60.8	53.3	
材料費	8,010,302	31.2	27.1	33.0	
(うち薬品費)	5,547,396	21.6	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,453,567	9.6	11.8	14.1	
減価償却費	1,592,939	6.2	8.6	7.4	
経費	4,892,350	19.1	22.0	17.2	
(うち委託料)	3,150,738	12.3	11.8	10.2	
研究研修費	71,954				
資産減耗費	25,611				
(2) 医業外費用	1,667,481				
(うち支払利息)	173,515	0.7	0.9	0.7	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-1,631,121				
純損益	-1,566,515				
累積欠損金	2,986,001				
経常収支比率	94.4		93.0	94.3	
医業収支比率	93.9		83.9	89.6	
修正医業収支比率	91.6		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	5.6		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	89.0		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	32,287,164
1 固定資産	23,957,182
(1) 有形固定資産	22,788,834
(2) 無形固定資産	3,152
(3) 投資その他の資産	1,165,196
2 流動資産	8,329,982
(1) 現金及び預金	3,885,570
(2) 未収金及び未収収益	4,163,474
(3) 貸倒引当金( )	54,347
(4) 貯蔵品	335,285
3 繰延資産	-
負債合計	31,347,083
1 固定負債	23,106,446
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,352,732
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,753,714
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,288,810
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,629,576
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	884,461
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,675,096
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,951,827
(1) 長期前受金	17,680,163
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,728,336
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	940,081
1 資本金	1,003,007
2 剰余金	-62,926
(1) 資本剰余金	2,428,298
(2) 利益剰余金	-2,491,224
負債・資本合計	32,287,164
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,888,271	1,548,374
資本勘定繰入	953,858	351,626
計	2,842,129	1,900,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛知県	
市町村・組合名	西知多医療厚生組合(事業会計分)		
病院名	公立西知多総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,575 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	32	指定病院の状況	救臨が災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	468	72.4	69.3	67.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	468	72.4	69.3	67.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.2	12.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,303,611			
1 経常収益	15,240,789			
(1) 医業収益	13,338,100			
(うち修正医業収益)	13,072,660			
入院収益	8,423,536			
外来収益	3,833,528			
診療収入計	12,257,064			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,081,036			
(うち他会計負担金)	265,440			
(2) 医業外収益	1,902,689			
(うち国・都道府県補助金)	18,611			
(うち他会計補助・負担金)	1,230,440			
(うち長期前受金戻入)	551,079			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	62,822			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,757,608			
2 経常費用	15,612,620			
(1) 医業費用	15,028,203			
職員給与費	8,049,128	60.3	60.8	58.1
材料費	3,323,621	24.9	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,684,851	12.6	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,622,084	12.2	11.8	12.7
減価償却費	1,236,004	9.3	8.6	8.1
経費	2,376,884	17.8	22.0	18.7
(うち委託料)	1,489,793	11.2	11.8	10.4
研究研修費	42,037			
資産減耗費	529			
(2) 医業外費用	584,417			
(うち支払利息)	14,284	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	144,988			
損益	-371,831			
純損益	-453,997			
累積欠損金	1,839,897			
経常収支比率	97.6		93.0	93.4
医業収支比率	88.8		83.9	87.3
修正医業収支比率	87.0		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	88.0		81.6	84.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,302,845
1 固定資産	12,029,926
(1) 有形固定資産	11,412,441
(2) 無形固定資産	742
(3) 投資その他の資産	616,743
2 流動資産	7,272,919
(1) 現金及び預金	4,857,752
(2) 未収金及び未収収益	2,206,590
(3) 貸倒引当金( )	5,879
(4) 貯蔵品	211,649
3 繰延資産	-
負債合計	16,670,058
1 固定負債	13,013,101
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,617,201
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,395,900
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,633,174
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,090,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	480,380
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,003,190
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,023,783
(1) 長期前受金	6,396,949
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,373,166
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,632,787
1 本金	4,394,204
2 剰余金	-1,761,417
(1) 資本剰余金	78,480
(2) 利益剰余金	-1,839,897
負債・資本合計	19,302,845
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,361,080	1,495,880
資本勘定繰入	552,170	504,120
計	1,913,250	2,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。